



2018年9月14日

各 位

住 所 東京都千代田区神田三崎町三丁目3番23号  
会 社 名 芙蓉総合リース株式会社  
代表者の 代表取締役社長 辻田 泰徳  
役職氏名 (コード番号: 8424 東証第1部)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 斎藤 敦子  
電話番号 03 - 5275 - 8891

## 株式会社日本政策投資銀行と共同投資による

### 株式会社インボイスの株式の取得（連結子会社化）に関するお知らせ

芙蓉総合リース株式会社（以下「当社」といいます。）は、本日、株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」といいます。）と共同で、LSF8 Invoice Holdings SCA 及び一般社団法人ジーアイ（以下 LSF8 Invoice Holdings SCA と併せて「LSF」と総称します。）より、株式会社インボイス（東京都港区、代表取締役社長：高野瀬 明郎、以下「インボイス」という。）の発行済み株式の全部を保有する合同会社ジーアイ・ホールディングス（東京都千代田区、職務執行者：一般社団法人ジーアイ、以下「GI」といいます。）の株式会社への組織変更後、GI の発行済み普通株式の全部を取得し、インボイスと併せて連結子会社化することについて LSF との間で合意いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 株式の取得（連結子会社化）の理由及び方法

当社は、1969年に設立して以来、大手総合リース会社として、特に「提案型のソリューションビジネス」に強みを持っており、国内外で幅広い事業領域で営業展開しております。

また、2017年度よりスタートした中期経営計画「Frontier Expansion 2021」において、戦略分野として「新領域」を掲げており、ノンアセットビジネスを中心とした新たな M&A や資本・事業提携によって、新規事業の創出やビジネス領域の拡大などによるフロンティア拡大を目指しております。

一方、インボイスは、経営理念として「お客様の『めんどくさい』を『イノベーション』で解決する。」に基づき、顧客の様々なニーズに真摯に向き合いながら、メインサービスである「一括請求サービス (Gi)」を中心に、幅広いお客様に業務の省力化・効率化に繋がる利便性の高いサービスを提供しております。

インボイスの連結子会社化は当社の中期経営計画におけるフロンティア拡大に合致しており、当社とインボイスの間にも高い事業シナジーが見込まれます。今般、当社が GI の発行済み普通株式の 60%、DBJ が同 40%を取得し、DBJ の政府系金融機関としての幅広いネットワークと高度なコンサルティング機能を活用することで、当社と併せて 2 社共同でインボイスの事業拡大を支援し、持続的な企業価値向上を目指していきます。

なお、本件は、当社にとって新たな戦略分野である「新領域」における M&A であり、当社の競争力強化に貢献する取組みであることから、本件における DBJ によるインボイスへの出資は「特定投資業務」として実施されるものになります。

現在、日本においては少子高齢化に伴う労働不足への対応と先進国の中でも低い生産性を向上させる

ため、政府主導で“働き方改革”を推進しております。

このようなトレンドの中、当社は従前よりリースビジネスを通じ、資金調達やコストコントロール等の金融・財務的なソリューションの提供だけではなく、物件に関する保有費用（税金や保険料等）の代理支払、物件の管理、保守・メンテナンス等の業務のアウトソーシングに関するソリューションを提供して参りました。この度のインボイスのグループ会社化により、当社グループにインボイスの持っている利便性の高いサービスを加えて、顧客基盤やサービスのシナジー効果を追及し、既存顧客に付加価値の高い BPO サービスを提供することで、当社グループの顧客企業の生産性向上や高付加価値業務へのシフトを後押ししていきます。

## 2. 異動する子会社の概要

### ① 株式会社インボイスの概要

(1) 名 称	株式会社インボイス		
(2) 所 在 地	東京都港区東京都港区高輪一丁目3番13号 NBF 高輪ビル2F		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高野瀬 明郎		
(4) 事業内容	法人向け一括請求サービス 集合住宅向けインターネットサービス その他（新電力販売等）		
(5) 資本金	100,000千円（平成30年3月31日現在）		
(6) 設立年月日	平成4年12月		
(7) 大株主及び持株比率 （平成30年9月14日）	合同会社ジーアイ・ホールディングス		100%
(8) 当社と当該会社との間の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	当社は、株式会社インボイスとの間で情報機器等のリース取引を行っております。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
純 資 産	14,669百万円	17,650百万円	21,871百万円
総 資 産	58,970百万円	59,409百万円	61,848百万円
1株当たり純資産	73,347円	88,252円	109,355円
売 上 高	126,729百万円	132,716百万円	136,857百万円
営 業 利 益	5,187百万円	4,200百万円	4,473百万円
経 常 利 益	5,084百万円	4,749百万円	4,628百万円
当 期 純 利 益	3,694百万円	2,981百万円	4,220百万円
1株当たり当期純利益	18,469円	14,903円	21,101円
1株当たり配当金	0円	0円	0円

### ② 合同会社ジーアイ・ホールディングスの概要

(1) 名 称	合同会社ジーアイ・ホールディングス
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内一丁目6番5号
(3) 業 務 執 行 社 員	一般社団法人ジーアイ

(4) 事業内容	株式会社その他の法人の株式、出資その他の持分及び社債の取得、保有および処分、信託受益権の売買、金銭債権買い取り業務、不動産投資、有価証券の投資及び運用		
(5) 資本金	100千円（平成30年3月31日現在）		
(6) 設立年月日	平成25年9月		
(7) 大株主及び持株比率 （平成30年9月14日）	LSF8 Invoice Holdings SCA		99.9%
	一般社団法人ジーアイ		0.1%
(8) 当社と当該会社との間の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	該当事項はありません。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
純資産	▲923百万円	▲5,995百万円	▲9,057百万円
総資産	25,001百万円	20,519百万円	17,957百万円
売上高	5,000百万円	0百万円	0百万円
営業利益	521百万円	▲4,482百万円	▲4,485百万円
経常利益	▲40百万円	▲5,072百万円	▲5,099百万円
当期純利益	▲5,940百万円	▲5,072百万円	▲3,061百万円

### 3. 株式取得の相手先の概要

#### ① LSF8 Invoice Holdings SCA の概要

(1) 名称	LSF8 Invoice Holdings SCA
(2) 所在地	1300 Wavre, Avenue Pasteur, 2, Belgium

その他の事項については、LSF8 Invoice Holdings SCA は投資ファンドに分類される法人であり、ファンドとその出資者等並びにファンドと弊社との機密保持の観点から非開示とすることが求められているため、記載しておりません。

#### ② 一般社団法人ジーアイの概要

(1) 名称	一般社団法人ジーアイ
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内一丁目6番5号

その他の事項については一般社団法人ジーアイは投資ファンドに分類される法人であり、ファンドとその出資者等並びにファンドと弊社との機密保持の観点から非開示とすることが求められているため、記載しておりません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数 0個) (議決権所有割合 0.0%)
---------------	------------------------------------

(2) 取得株式数	273,517 株 (議決権の数 273,517 個)
(3) 取得価額	約 100 億円 (概算) ※
(4) 異動後の所有株式数	273,517 株 (議決権の数 273,517 個) (議決権所有割合 60.0%)

※株式の取得価格並びにアドバイザー費用等の合算となりますが、今後の交渉を踏まえ株式譲渡実行日までの間に変更となる可能性がございます。

## 5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 30 年 8 月 31 日
(2) 契約締結日	平成 30 年 9 月 14 日
(3) 株式譲渡実行日	平成 30 年 10 月 31 日 (予定)

## 6. 今後の見通し

本件子会社化による平成 31 年 3 月期通期連結決算業績予想の修正を要するような影響は現時点では確認できていませんが、今後開示すべき事項が生じた場合には、改めてお知らせいたします。

以 上